R5教職員自己評価集計結果　23名分

	NO	項　　目	A	B	C	D	計	A	B	C	D
			数　値					%			
Ⅰ 組織運営	1	教職員は、学校教育目標の達成に向けて、各校務分掌、学年・学級の連絡を円滑に進め、機能的・合理的、組織的に取り組んでいる。	5	18			23	21.7%	78.3%	0.0%	0.0%
		R4					0	24.0%	72.0%	4.0%	0.0%
	2	教職員は、PDCAサイクルのもと、学級経営や教科経営・分掌経営にあたっている。	4	19			23	17.4%	82.6%	0.0%	0.0%
		R4					0	16.0%	76.0%	8.0%	0.0%
Ⅱ 学校教育目標の達成にむけた取組	1	教職員は、学習ルールを定めて授業を進めるなど、共通理解のもと指導にあたっている。	12	11			23	52.2%	47.8%	0.0%	0.0%
		R4					0	16.0%	68.0%	16.0%	0.0%
	2	教職員は、学力向上を目指し、児童の実態に基づいて意欲を高める工夫をし、効果的な授業実践に努めている。	11	12			23	47.8%	52.2%	0.0%	0.0%
		R4					0	52.0%	48.0%	0.0%	0.0%
	3	【生徒指導部会】 教職員は、児童があいさつ・返事・正しい言葉遣いができるよう指導している。	14	9			23	60.9%	39.1%	0.0%	0.0%
		R4					0	28.0%	52.0%	20.0%	0.0%
	4	【生徒指導部会】 教職員は、児童が約束やきまりを守って、けじめのある生活がおくれるよう指導している。	13	10			23	56.5%	43.5%	0.0%	0.0%
		R4					0	24.0%	68.0%	8.0%	0.0%
	5	教職員は、児童が互いのよさやがんばりを認め合い、思いやりの心をもって生活するよう指導している。	12	11			23	52.2%	47.8%	0.0%	0.0%
		R4					0	28.0%	68.0%	4.0%	0.0%
	6	【体育部会】 教職員は、児童の体力が向上するよう、指導に努めている。	5	17	1		23	21.7%	73.9%	4.3%	0.0%
		R4					0	16.0%	60.0%	24.0%	0.0%
	7	【安全部】 教職員は、児童が安全についての意識をもち、自ら安全に生活するよう指導している。	14	9			23	60.9%	39.1%	0.0%	0.0%
		R4					0	28.0%	72.0%	0.0%	0.0%
	8	【食育】 教職員は、栄養バランスのとれた規則正しい食事の大切さを理解させ、よりよい食生活を送ろうとする意識を高めている。（特に早寝・早起き・朝ごはん）	5	18			23	21.7%	78.3%	0.0%	0.0%
		R4					0	20.0%	68.0%	12.0%	0.0%
	9	教職員は、研修に意欲的に取り組み、自らの資質を高め、指導力の向上を図ろうとしている。	9	13	1		23	39.1%	56.5%	4.3%	0.0%
		R4					0	36.0%	64.0%	0.0%	0.0%

	10	教職員は、積極的にICT教育を推進し、指導法の工夫等に努めている。	17	8			25	68.0%	32.0%	0.0%	0.0%
		R4					0	68.0%	32.0%	0.0%	0.0%
Ⅲ 環境整備	1	【清掃】 教職員は、校舎内外の整頓、清掃に努め、保健・安全・美化に配慮している。	5	18			23	21.7%	78.3%	0.0%	0.0%
		R4					0	68.0%	32.0%	0.0%	0.0%
	2	教職員は、適切な掲示を行い、学習環境の整備に努めている。	6	17			23	26.1%	73.9%	0.0%	0.0%
		R4					0	68.0%	32.0%	0.0%	0.0%
Ⅳ 地域との連携	1	【情報】 教職員は、学校の方針や取組、児童の様子等がよく伝わるように、保護者や地域へ十分情報を発信している。	8	14	1		23	34.8%	60.9%	4.3%	0.0%
		R4					0	24.0%	64.0%	12.0%	0.0%
	2	【生徒指導】 教職員は、保護者や地域と連携して登下校の安全に努めている。	12	10	1		23	52.2%	43.5%	4.3%	0.0%
		R4					0	24.0%	72.0%	4.0%	0.0%
	3	教職員は、保護者や地域の教育力を積極的に導入し、活用している。	3	17	3		23	13.0%	73.9%	13.0%	0.0%
		R4					0	28.0%	72.0%	0.0%	0.0%

※次年度も業務軽減、精選の視点で。また、実施しながらの改善も考慮する。